夏を楽しく ゆう活開始

大垣共立銀・大垣信金

大垣共立銀行と大垣信用金庫は21日、合同で行員らが夏の明るい夕方の時間を有効活用する「ゆう活」を始めた。8月31日までを推進期間として、できる限り始業時間前に出勤することで終業時間後の時間外勤務を抑える。また8月9~15日は「早帰り週間」として定時退社を推進する。

同じ大垣市に本店を置く金融機関として3年前から夏に合同で実施している「早帰り」の一環。家族で夏祭りなどに参加することで地域活性化に貢献し、消費電力抑制に努める。

大垣共立銀行は本支店の行員約2800人、大垣信用金庫は本部・本支店の職員約500人が対象となる。

無断複製・転載を禁じます